



2024年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年5月13日

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社
コード番号 6402 URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 琴一
問合せ先責任者 (役職名) 管理部門執行役員 (氏名) 林 久貴
定時株主総会開催予定日 2024年6月19日 配当支払開始予定日 2024年6月20日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 088-845-5511

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	12,403	9.4	808	14.0	829	13.2	618	18.0
2023年3月期	11,335	4.5	709	30.9	732	28.6	754	0.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	126.79		9.6	6.1	6.5
2023年3月期	156.21		12.6	5.5	6.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	13,383	6,641	49.6	1,360.76
2023年3月期	13,754	6,288	45.7	1,288.01

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,641百万円 2023年3月期 6,288百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	111	150	615	1,092
2023年3月期	2,284	334	541	1,970

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期		0.00		55.00	55.00	268	35.2	4.4
2024年3月期		0.00		44.00	44.00	214	34.7	3.3
2025年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00		33.1	

2023年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当43円00銭
2024年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当32円00銭
2025年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当28円00銭

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,250	7.0	415	4.8	425	4.4	295	5.7	60.44
通期	12,500	0.8	830	2.7	850	2.5	590	4.5	120.88

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	5,564,000 株	2023年3月期	5,564,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	682,945 株	2023年3月期	682,045 株
期中平均株式数	2024年3月期	4,881,355 株	2023年3月期	4,829,080 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
3. 財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 貸借対照表	P. 5
(2) 損益計算書	P. 8
(3) 株主資本等変動計算書	P. 10
(4) キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(5) 財務諸表に関する注記事項	P. 13
(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
(セグメント情報等)	P. 13
(持分法損益等)	P. 13
(1株当たり情報)	P. 13
(重要な後発事象)	P. 13
4. その他	P. 14
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 14
(2) 役員の変動	P. 15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、コロナ禍の収束の動きが強まり、個人消費や円安効果によるインバウンド需要の拡大や半導体関連の設備投資需要による生産の持ち直しの動きがみられましたが、物価高や能登半島地震の影響のほか、自動車メーカーの不正問題などが幅広い業種にマイナスの影響を及ぼしました。他方、都市開発などは景気を下支えしたほか、日経平均株価など金融市場の安定も好材料となり、景気は緩やかに回復しております。

かかる状況下、期初の見込み通りシャシの入庫が進んだことにより、大型機種の販売は増加となりました。一方、費用面では部材高騰の影響に加えて、前事業年度より利用開始した基幹システムの償却負担、同じく前事業年度に従業員に対して付与した譲渡制限付株式の費用化及び前事業年度には補助金収入が計上されていたこともあり、増収・減益の結果となりました。

また、足元の受注環境は引き続き好調であり、受注残高は、前事業年度を上回る高水準で推移しております。

経営成績につきましては、前事業年度に比べ受注高は1,733百万円増の14,393百万円(前期比13.7%増)、受注残高は1,989百万円増の10,158百万円(前期比24.4%増)となりました。

売上高は1,068百万円増の12,403百万円(前期比9.4%増)となりました。これは主として高圧洗浄車の売上高が前事業年度に比べ1,027百万円減の1,323百万円となりましたが、強力吸引作業車の売上高が前事業年度に比べ1,448百万円増の8,590百万円、粉粒体吸引・圧送車の売上高が前事業年度に比べ201百万円増の241百万円及びその他特殊製品等の売上高が前事業年度に比べ383百万円増の1,080百万円となったことによるものであります。

営業利益は99百万円増の808百万円(前期比14.0%増)となりました。売上総利益は147百万円増の2,828百万円(前期比5.5%増)となりましたが、人員増に伴う人件費の増加及び基幹システム稼働に伴う減価償却費の増加により、販売費及び一般管理費が47百万円増の2,019百万円(前期比2.4%増)となったことによるものであります。

経常利益は96百万円増の829百万円(前期比13.2%増)となりました。営業外収益は主に受取賃貸料17百万円によるものであり、営業外費用は主に支払利息4百万円によるものであります。

当期純利益は前事業年度に補助金収入を計上したこともあり、税引前当期純利益は837百万円(前期比23.1%減)となり、税効果会計適用後の法人税等負担額は218百万円(前期比34.6%減)となりました。この結果、当事業年度における当期純利益は135百万円減の618百万円(前期比18.0%減)となりました。

製品の品目別の業績については、次のとおりであります。なお、当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、セグメントごとに記載しておりません。

(ア) 強力吸引作業車

大型機種の販売増加により、前事業年度を上回る売上高となりました。インフラ整備事業や都市再開発の建設事業、レンタル業などの更新・増車により安定した需要を維持しており、前事業年度を上回る受注高及び受注残高となりました。

業績につきましては、前事業年度に比べ受注高は1,859百万円増の10,473百万円(前期比21.6%増)、売上高は1,448百万円増の8,590百万円(前期比20.3%増)、受注残高は1,883百万円増の8,342百万円(前期比29.2%増)となりました。

(イ) 高圧洗浄車

下水道関係のインフラ整備事業の更新・増車の需要は引き続き安定しており、前事業年度を上回る受注残高となりました。売上高及び受注高は前事業年度を下回る結果となりましたが、下水道関係のインフラ整備事業の需要は維持しております。

業績につきましては、前事業年度に比べ受注高は317百万円減の1,692百万円(前期比15.8%減)、売上高は1,027百万円減の1,323百万円(前期比43.7%減)、受注残高は368百万円増の1,267百万円(前期比41.0%増)となりました。

(ウ)粉粒体吸引・圧送車

前事業年度は1台、当事業年度は5台の売上となりました。工場関係向けの需要は、製品原料の輸送や作業環境維持といった目的で継続しております。

業績につきましては、前事業年度に比べ受注高は175百万円増の221百万円(前期比380.9%増)、売上高は201百万円増の241百万円(前期比508.3%増)、受注残高は20百万円減の176百万円(前期比10.3%減)となりました。

(エ)部品売上

部品は高水準で堅調に販売しており、受注高・売上高ともに前事業年度に比べ61百万円増の1,168百万円(前期比5.6%増)となりました。

(オ)その他

その他は上記に属さない製品、中古品の販売及び修理改造等であります。当事業年度は、「トンネル壁面清掃車」及び柑橘類果皮から精油抽出等の「マイクロ波抽出装置」等特殊製品の売上を計上しております。

業績につきましては、前事業年度に比べ受注高は45百万円減の838百万円(前期比5.1%減)、売上高は383百万円増の1,080百万円(前期比55.0%増)、受注残高は241百万円減の372百万円(前期比39.4%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前事業年度末に比べ371百万円減少し、13,383百万円となりました。これは主に、売上債権の増加502百万円及びシャシの入庫状況改善に伴う棚卸資産の増加489百万円はありましたが、現金及び預金の減少877百万円、有形固定資産の減少226百万円、補助金収入減少に伴う未収入金の減少201百万円、無形固定資産の減少52百万円及び前払費用の減少25百万円によるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ725百万円減少し、6,741百万円となりました。これは主に、契約負債の増加238百万円はありましたが、借入金の減少349百万円、未払法人税等の減少293百万円、未払消費税等の減少241百万円及び引当金の減少67百万円によるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ353百万円増加し、6,641百万円となりました。これは主に、剰余金の配当268百万円はありましたが、当期純利益の計上618百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物は、前事業年度に比べ878百万円減少し、1,092百万円(前期比44.6%減)となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果使用した資金は、111百万円(前事業年度は得られた資金2,284百万円)となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上837百万円、減価償却費の計上427百万円、契約負債の増加238百万円及び補助金の受取額208百万円はありましたが、売上債権の増加502百万円、法人税等の支払額501百万円、棚卸資産の増加489百万円、未払消費税等の減少241百万円及び引当金の減少67百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は、前事業年度に比べ184百万円減少し、150百万円(前期比55.0%減)となりました。これは主に、固定資産の取得による支出150百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は、前事業年度に比べ74百万円増加し、615百万円(前期比13.8%増)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出349百万円及び配当金の支払額265百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内経済は雇用や所得環境が改善するもとで、緩やかに持ち直していくと見込まれますが、物価高の影響や海外景気の下振れなどの影響に留意する必要があります。

かかる状況下、部材高騰の影響はあるものの、受注環境は好調であり、当事業年度に比べ増益となる見込みであります。

[1] 売上・利益計画

		売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)
計画	2025年3月期	12,500	830	850	590
実績	2024年3月期	12,403	808	829	618

[2] 製品別売上計画

	計画	実績	増減(百万円)	増減率(%)
	2025年3月期 (百万円)	2024年3月期 (百万円)		
強力吸引作業車	8,700	8,590	110	+1.3
高压洗浄車	1,600	1,323	277	+20.9
粉粒体吸引・圧送車	700	241	459	+190.5
部品売上	1,100	1,168	△68	△5.8
その他	400	1,080	△680	△63.0
合計	12,500	12,403	97	+0.8
(うち、海外売上)	120	92	28	+30.4

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

[基本方針]

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、経営基盤の充実とともに自己資本利益率の向上に努め、安定的な配当(1株当たり12円の普通配当)の継続を行うとともに、業績の状況により配当性向35%を目標として配当を行うことを基本方針としております。

[当期の配当]

当事業年度の業績は、引き続き高水準の当期純利益を計上することとなりました。これらを踏まえ、普通配当12円に特別配当32円を合わせ、期末配当金は1株当たり44円といたしました。

[次期の配当]

翌事業年度の業績予想、利益剰余金の額、配当性向等を勘案し、1株当たり年間配当金は期末配当金として40円(普通配当12円、特別配当28円)を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,375,227	1,497,985
受取手形	194,923	407,722
電子記録債権	553,971	426,495
売掛金	1,792,620	2,210,289
商品及び製品	699,455	926,133
仕掛品	1,625,274	1,853,885
原材料及び貯蔵品	297,081	331,158
前払費用	101,118	75,598
未収還付法人税等	—	18,215
その他	216,500	33,469
貸倒引当金	△1,270	△1,522
流動資産合計	7,854,903	7,779,430
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,662,087	3,661,741
減価償却累計額	△787,325	△926,894
建物(純額)	2,874,762	2,734,847
構築物	249,736	250,054
減価償却累計額	△82,646	△100,656
構築物(純額)	167,089	149,398
機械及び装置	922,032	921,956
減価償却累計額	△449,623	△550,449
機械及び装置(純額)	472,408	371,506
車両運搬具	257,115	322,988
減価償却累計額	△219,662	△242,426
車両運搬具(純額)	37,452	80,561
工具、器具及び備品	319,835	342,909
減価償却累計額	△234,470	△266,588
工具、器具及び備品(純額)	85,365	76,321
土地	1,509,649	1,509,649
建設仮勘定	3,327	1,516
有形固定資産合計	5,150,055	4,923,800
無形固定資産		
ソフトウェア	336,641	307,531
ソフトウェア仮勘定	23,769	—
電話加入権	3,724	3,724
無形固定資産合計	364,134	311,255

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	14,536	19,101
出資金	8,890	8,890
破産更生債権等	627	627
長期前払費用	—	778
繰延税金資産	341,291	319,964
その他	21,010	19,949
貸倒引当金	△627	△627
投資その他の資産合計	385,728	368,684
固定資産合計	5,899,919	5,603,741
資産合計	13,754,822	13,383,171

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	764,950	617,183
電子記録債務	1,305,906	2,058,980
買掛金	1,563,547	943,405
1年内返済予定の長期借入金	349,996	349,996
未払金	108,021	78,647
未払費用	125,577	141,190
未払法人税等	312,092	18,772
未払消費税等	290,895	49,059
預り金	32,755	52,410
契約負債	25,025	263,114
賞与引当金	372,630	277,560
役員賞与引当金	25,300	20,120
製品保証引当金	51,100	69,000
その他	16,044	14,106
流動負債合計	5,343,840	4,953,547
固定負債		
長期借入金	1,832,509	1,482,513
長期末払金	7,600	7,600
退職給付引当金	282,846	297,565
固定負債合計	2,122,955	1,787,678
負債合計	7,466,796	6,741,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	313,700	313,700
資本剰余金		
資本準備金	356,021	356,021
資本剰余金合計	356,021	356,021
利益剰余金		
利益準備金	49,625	49,625
その他利益剰余金		
別途積立金	1,400,000	1,400,000
繰越利益剰余金	4,996,028	5,346,438
利益剰余金合計	6,445,653	6,796,063
自己株式	△827,998	△827,998
株主資本合計	6,287,376	6,637,787
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	649	4,158
評価・換算差額等合計	649	4,158
純資産合計	6,288,026	6,641,945
負債純資産合計	13,754,822	13,383,171

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	11,335,810	12,403,939
売上原価		
製品期首棚卸高	612,839	699,455
当期製品製造原価	8,741,380	9,802,509
合計	9,354,220	10,501,964
製品期末棚卸高	699,455	926,133
売上原価合計	8,654,765	9,575,831
売上総利益	2,681,044	2,828,107
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	461,667	479,508
賞与	190,310	208,689
賞与引当金繰入額	186,948	130,567
役員賞与引当金繰入額	25,300	20,120
退職給付費用	12,367	17,507
貸倒引当金繰入額	339	251
製品保証引当金繰入額	14,601	18,036
研究開発費	77,936	93,631
減価償却費	103,870	160,317
その他	898,369	890,760
販売費及び一般管理費合計	1,971,711	2,019,391
営業利益	709,332	808,716
営業外収益		
受取利息	19	25
受取賃貸料	17,470	17,121
未払配当金除斥益	3,259	3,884
スクラップ売却収入	2,366	2,858
その他	7,561	3,065
営業外収益合計	30,677	26,956
営業外費用		
支払利息	5,492	4,866
為替差損	328	556
自己株式処分費用	1,556	—
株式報酬費用消滅損	—	891
その他	71	27
営業外費用合計	7,448	6,341
経常利益	732,561	829,331
特別利益		
固定資産売却益	518	1,636
補助金収入	370,054	6,854
特別利益合計	370,572	8,490
特別損失		
固定資産売却損	835	4
固定資産除却損	1,237	274
投資有価証券売却損	255	—
50周年記念関連費用	12,101	—
特別損失合計	14,428	279
税引前当期純利益	1,088,705	837,542

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
法人税、住民税及び事業税	418,062	198,353
法人税等調整額	△83,717	20,271
法人税等合計	334,344	218,625
当期純利益	754,360	618,917

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	313,700	356,021	356,021	49,625	1,400,000	4,507,637	5,957,262
当期変動額							
剰余金の配当						△264,630	△264,630
当期純利益						754,360	754,360
自己株式の処分						△1,339	△1,339
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	488,390	488,390
当期末残高	313,700	356,021	356,021	49,625	1,400,000	4,996,028	6,445,653

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△913,585	5,713,399	△994	△994	5,712,404
当期変動額					
剰余金の配当		△264,630			△264,630
当期純利益		754,360			754,360
自己株式の処分	85,587	84,247			84,247
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			1,643	1,643	1,643
当期変動額合計	85,587	573,977	1,643	1,643	575,621
当期末残高	△827,998	6,287,376	649	649	6,288,026

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	313,700	356,021	356,021	49,625	1,400,000	4,996,028	6,445,653
当期変動額							
剰余金の配当						△268,507	△268,507
当期純利益						618,917	618,917
自己株式の処分						—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	350,410	350,410
当期末残高	313,700	356,021	356,021	49,625	1,400,000	5,346,438	6,796,063

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△827,998	6,287,376	649	649	6,288,026
当期変動額					
剰余金の配当		△268,507			△268,507
当期純利益		618,917			618,917
自己株式の処分	—	—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			3,509	3,509	3,509
当期変動額合計	—	350,410	3,509	3,509	353,919
当期末残高	△827,998	6,637,787	4,158	4,158	6,641,945

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,088,705	837,542
減価償却費	384,681	427,817
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	339	251
賞与引当金の増減額 (△は減少)	116,460	△95,070
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,170	△5,180
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	100	17,900
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	16,394	14,719
受取利息及び受取配当金	△915	△828
支払利息	5,492	4,866
売上債権の増減額 (△は増加)	574,179	△502,990
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△301,299	△489,365
仕入債務の増減額 (△は減少)	216,137	△31,411
未払消費税等の増減額 (△は減少)	290,895	△241,835
未収消費税等の増減額 (△は増加)	326,299	—
その他	△387,472	248,260
小計	2,325,826	184,677
利息及び配当金の受取額	915	828
利息の支払額	△5,492	△4,866
補助金の受取額	157,461	208,554
法人税等の支払額	△194,267	△501,151
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,284,443	△111,958
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,668	△111,892
有形固定資産の売却による収入	270	400
無形固定資産の取得による支出	△288,423	△38,485
投資有価証券の売却による収入	1,694	—
その他	1,172	△648
投資活動によるキャッシュ・フロー	△334,954	△150,625
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△700,000	—
長期借入金の返済による支出	△279,996	△349,996
長期借入れによる収入	700,000	—
自己株式の処分による支出	△1,556	—
配当金の支払額	△259,489	△265,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△541,042	△615,440
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,408,446	△878,024
現金及び現金同等物の期首残高	562,293	1,970,739
現金及び現金同等物の期末残高	1,970,739	1,092,714

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,288.01円	1,360.76円
1株当たり当期純利益	156.21円	126.79円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	754,360	618,917
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	754,360	618,917
普通株式の期中平均株式数(株)	4,829,080	4,881,355

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,288,026	6,641,945
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,288,026	6,641,945
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,881,955	4,881,055

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、セグメントごとに記載していません。

当事業年度における生産実績、受注実績及び販売実績を製品の品目ごとに示すと、次のとおりであります。

① 生産実績

品目	生産高(千円)	前年同期比(%)
強力吸引作業車	9,031,628	+25.0
高压洗浄車	1,471,517	△38.0
粉粒体吸引・圧送車	219,627	+628.0
部品売上	1,168,523	+5.6
その他	933,303	+11.9
合計	12,824,601	+10.8

- (注) 1 生産高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。
2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車の生産等が主なものであります。

② 受注実績

品目	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
強力吸引作業車	10,473,496	+21.6	8,342,411	+29.2
高压洗浄車	1,692,232	△15.8	1,267,522	+41.0
粉粒体吸引・圧送車	221,200	+380.9	176,200	△10.3
部品売上	1,168,523	+5.6	—	—
その他	838,354	△5.1	372,443	△39.4
合計	14,393,806	+13.7	10,158,577	+24.4

- (注) 1 受注高及び受注残高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。
2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車及び修理改造等の受注が主なものであります。
3 受注残高には、翌々事業年度の納入予定金額が含まれております。

③ 販売実績

品目	販売高(千円)	前年同期比(%)
強力吸引作業車	8,590,189	+20.3
高压洗浄車	1,323,569	△43.7
粉粒体吸引・圧送車	241,500	+508.3
部品売上	1,168,523	+5.6
その他	1,080,156	+55.0
合計	12,403,939	+9.4

- (注) 1 販売高には、消費税等は含まれておりません。
2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車の販売及び修理改造等が主なものであります。
3 主な輸出先及び輸出高並びにその割合等は、輸出高が総販売実績の10%未満であるため、記載を省略しております。
4 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、いずれも総販売実績の10%未満であるため、記載を省略しております。

(2) 役員の変動

1 代表取締役の変動

該当事項はありません。

2 その他役員の変動

該当事項はありません。